

EXPO 2027

セルビアが
誇りを持って
開催



バルカン半島西部で
初開催となる

『EXPO 2027 ベオグラード』は、
ベオグラード、セルビア、そして地域全
体にとって
歴史的な機会です。

歴史的な瞬間

世界最大の
アイデアと革新、そして解決策の遊び
場へようこそ。ベオグラードでは、イン
タラクティブな展示や研究、テーマプロ
グラムを通じて、人々と国々をつな
ぎ、革新と遊びを共に祝うユニーク
な体験をお届けします。

首都が、セルビアが、創造的に生まれ
変わる
瞬間をともに刻み、未来へ続く絆と
統合のシンボルを、共に作り上げまし
よう。



EXPO とは何か？

EXPO (万国博覧会) は、人類が直面する現代の課題とその解決策を見出すための世界的なイベントです。

EXPOは数百万人の来場者を一つの場所に集め、開催都市にポジティブな変化をもたらします。そうやって都市は世界をつなぐ拠点となり、地球規模の対話の可能性を開くのです。



世界の EXPO を 主催するのは誰か？



BIEはパリに本部を置く政府間組織で、すべての国際博覧会の監督と運営を担当しています。

現在、184の加盟国・組織が参加しています。

世界博覧会



正式名称「国際登録博覧会」である世界博は、各国が一堂に会し、設定された普遍的なテーマを基に、没入型の体験活動を通じて現代の喫緊の課題解決策を探る世界的な祭典です。

特別博覧会



正式名称「国際認定博覧会」である特別博は、人類が直面する特定の課題に焦点を当てた国際イベントです。数百万人の来場者を受け入れ、選定テーマに沿った没入型体験活動を提供します。

園芸博覧会



園芸博覧会は、健康的なライフスタイル、グリーン経済、持続可能な生活、教育、イノベーションといった重要な課題に取り組むことで、各国間や園芸生産者、農業産業における協力と知識・解決策の共有を促進します。

ミラノ・トリエンナーレ

ミラノで開催される装飾美術と近代建築の国際展(通称「トリエンナーレ・ディ・ミラノ」)は、建築、デザイン、工芸に特化した定期的な国際展覧会です。参加者には各国、地域、大学、美術協会、博物館、非営利団体などが含まれます。

EXPO の発明

EXPO (万博) は常に革新の中心地であり、遊び心あふれる人々が集い、未来を形作る発明を生み出す場所です。

各展示会は新たな進歩のビジョンをもたらし、日常生活を向上させ、世界を変える革新的な解決策を提示しています。

カラーテレビ

今では当たり前のテレビが初めて披露されたのは、1939年のニューヨーク万博でした。世界初のテレビ生中継もこの万博で行われました。



電話

アメリカで初めて開催された万博はフィラデルフィアで開かれ、そこで訪れた人々は、通信のあり方を永遠に変える「電話」に出会いました。



リボルバー

1851年、サムエル・コルトはロンドンのハイパーク・クリスタルパレスで開催された「グレート・エキシビション」で自身のリボルバーを展示しました。



ポップコーン

1893年のシカゴ万博では、チャールズ・クレターズが世界初の蒸気式ポップコーン製造機を搭載した移動販売車を披露し、ポップコーンが販売されました。



アイスクリームコーン

万博は技術的な発明だけが主役ではありません。1904年のセントルイス万博で登場したアイスクリームコーンは、今日まで続くアイスクリームの楽しみ方を革新しました。



ダイエットソーダ

1893年のシカゴ万博では、今では一般的なダイエット炭酸飲料も初めて提供されました。多くのウェブサイトがこの万博でのダイエットソーダ初登場について言及しています。



ユニークな ランドマーク

万国博覧会（万博）や専門博は、開催都市の都市景観や文化的風景に長続きする影響を与えます。

博覧会が残すランドマークは、その時代の思想や価値観を反映した不朽の遺産であり、人々や国々をつなぐ役割を果たしています。

万博は消えることない痕跡と遺産を残し、未来の世代にインスピレーションを与えます。

エッフェル塔

1889年5月15日から11月6日まで、フランス・パリで第10回パリ万博が開催されました。

この博覧会のために建設されたのがエッフェル塔です。シャン・ド・マルス公園、トロカデロの丘、アンヴァリッドのエスプラナードに

至る約95ヘクタールの会場を埋め尽くした万博の中心で、エッフェル塔はすべての人々の視線を集めました。



アトミウム

アトミウムはベルギー・ブリュッセルにあるモダニズム建築のランドマークで、1958年のブリュッセル万博の中心的なパビリオンとして建設されました。



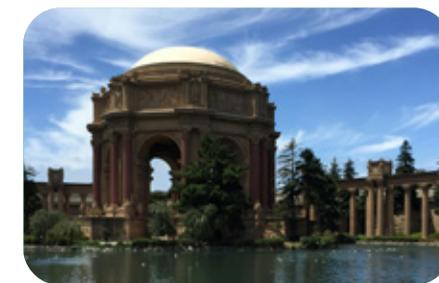
スペースニードル

スペースニードルは、1962年4月21日から10月21日まで開催された「Century 21 Exposition (21世紀博覧会)」、通称「1962年シアトル万博」のために建設されました。



ユニスフィア

ユニスフィアは、ニューヨークにあるステンレス鋼製の地球を表現した巨大な球体です。このモニュメントは、1964年ニューヨーク万博のためにギルモア・D・クラークによってデザインされました。



セルビアと 万博

セルビアはこれまで、伝統と革新が見事に調和した独自の展示で万博に参加し、豊かな文化的遺産と創造的な可能性を世界に発信してきました。

私たちの出展は常に、進歩、持続可能性、技術、協力への取り組みを精神とし、セルビアのアイデンティティの力を強調するものでした。

1885

年 ベルギー・アントワープ万博

セルビア初の万博参加。

1900

年 フランス・パリ万博

セルビア・ビザンツ様式の教会を思わせるパビリオンを出展。

1967

年 カナダ・モントリオール万博

ドナウ川の「ジェルダップダム」やベオグラードの「ガゼラ橋」など、インフラと建築における創造的・技術的成果を紹介。

2010

年 中国・上海万博

ピロット絨毯の模様をモチーフにしたファサードが印象的なセルビア館を出展。

2021

年 UAE・ドバイ万博

科学と革新、そして参加した著名な芸術家やアスリートたちの活躍により、セルビアのパフォーマンスは100万人以上の来場者の注目を集め、世界のメディアでも大きく報じられました。

セルビアの 2025 出展 コンセプト

EXPO

遊びの社会

私たちのインスタレーションは、動的・静的なインタラク션을融合させ、来場者を没入型体験の連続へと誘います。

導入エリアでは遊び心あふれるフリップディスクディスプレイから始まり、デジタルストーリーテリングと連動した物理的アクティベーションまで、多様なインタラクティブ体験で来場者を引き込みます。

ビー玉を使った遊び、プロジェクション連動アクティビティ、著名なセルビア人からのメッセージ展示など、各ゾーンでは、遊びと創造性をテーマにした独自の体験をご提供します。



「遊び」は人間の生活において
不可欠な要素です。遊びは文化や
民族、世代の境界を超越する
普遍的な力を持っています。

人類のための遊び

私たちのテーマは、さまざまな形で存
在する「遊び」が
人々をつなぐ普遍的な
言語であり、創造性を育み、
社会の進歩に
貢献することを示しています。

「人類のための遊び」は、遊びが単なる
娯楽ではなく、個人と社会の
発展を
促す強力な原動力であることを
強調しています。

テーマ別展示 ユニットとパビリオン

同じ名称のパビリオン内で、3つのテーマユニットを展開します。

遊びの力

「遊びの力」パビリオンでは、楽しさあふれるインタラクティブ展示と遊びをインスピレーションとしたデザイン要素に焦点を当てます。数世紀にわたり蓄積された遊びに関する豊富な知識と個人の体験を、遊びそのものへと変換し、その機能と目的を考察します。



フォーラム

フォーラムは、専門家と一般市民の双方が意見やアイデアを交換し、ネットワーキングを促進する

進化のための遊び

このパビリオンでは、遊び心ある探求がどのように革命的なブレークスルーにつながるかを、多様な形式とコンテンツで展示します。人類に焦点を当て、遊びが人類の発展に与える影響を探求します。来場者に遊びへのさらなる探求を促し、創造性を刺激することを目標としています。



ための特別ユニットです。遊びの力が社会に影響を与え、人類と未来を

共に遊ぶ

「共に遊ぶ」パビリオンでは、スポーツや音楽関連のアクティビティを通じて来場者に創造を促します。遊びの社会的側面を、人々が出会い、交流し、つながるための強力なツールとして提示することを目的としています。



形作る可能性を示したいと考えています。



テーマ別 プログラム

文化的・娯楽プログラムはメインテーマを補完する形で設計され、展示内容をより豊かにし、多分野にわたる展示への来場者誘致を図ります。

みんなの音楽

ハイブリッドステージを中心に展開するこの

プログラムは、ソロパフォーマンスから大規模オーケストラまで柔軟に対応可能。モジュラー式の観客席設計により、大小さまざまな観客層が同時に音楽鑑賞を楽しめます。「ワールドステージ」「遊びの楽器」「おもちゃの演奏」「共に奏でる」「音のパイオニアズ」の5つのプログラムユニットで構成されています。

みんなのスポーツ

専用設計のハイブリッドフィールドを舞台に、様々な有名スポーツ要素と子どもの遊びを融合させ、身体活動と運動能力の発達を促進するプログラムです。「ワールドゲームズ」と「遊びの大使」の2つのセグメントに分かれて展開されます。

限界なき遊び

インタラクティブな活動や参加型競技を通じて、人間の可能性の

限界に挑戦するプログラム。世界中の人々に

記録達成の興奮を共有し、共に課題に取り組み、共同の偉業を成し遂げるよう呼びかけます。



エキスポ・プレイグラウンド

EXPO 2027のテーマは
展示スペースを超え、公共インスタレーション、幻想的な建築、その他のアーティストイックな
介入を通じて
社会とコミュニティを
豊かにします。

「あいだ」で遊ぶ

このプレイグラウンドは、くつろぎのスペースと散策エリアで構成され、訪れる人々に安らぎの機会を提供します。

世代をつなぐ遊び場

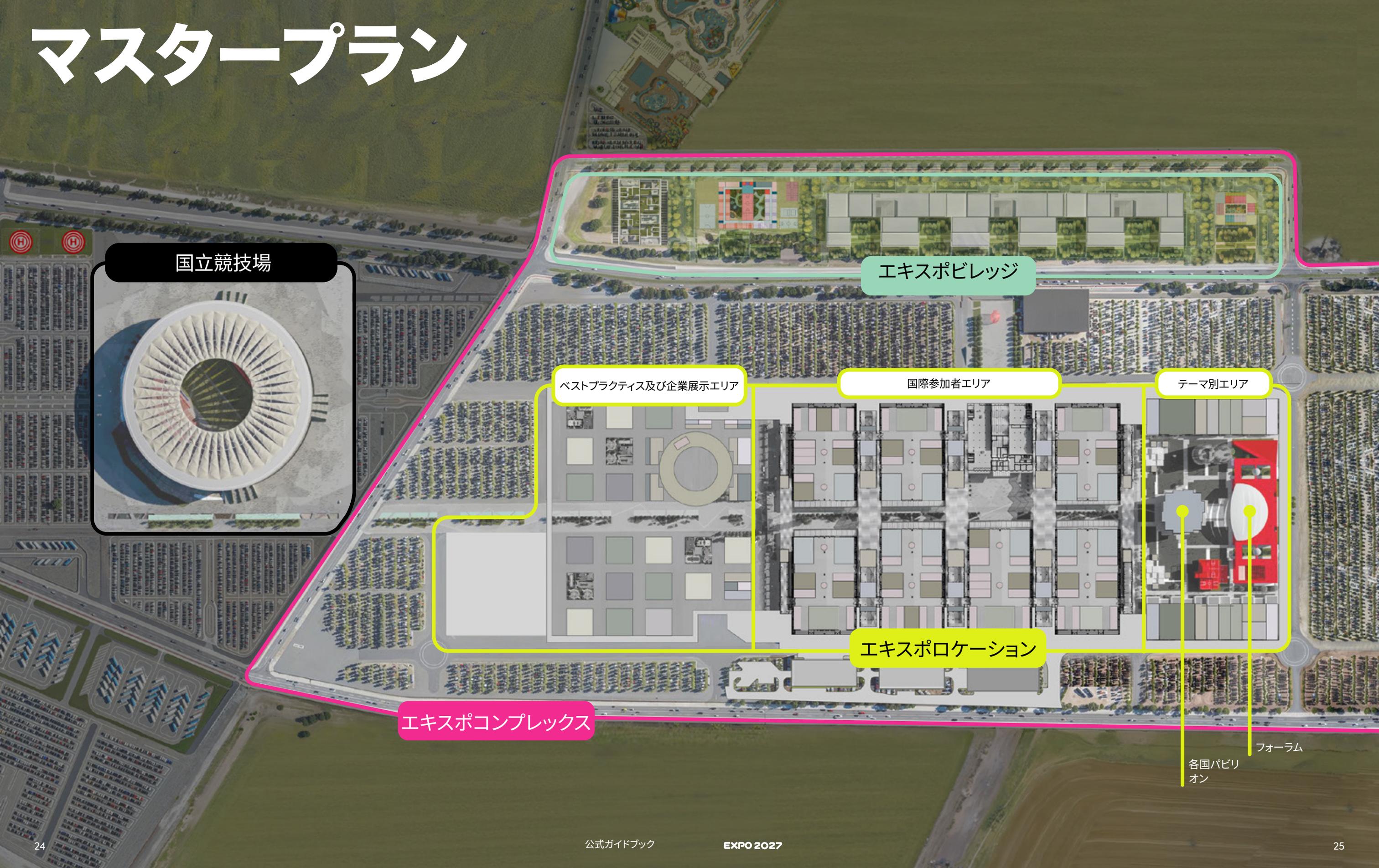
異なる世代間の交流を促進する空間で、独自の時間と領域を創造します。

地球という遊び場

国際的な参加者、アーティスト、市民（特に子供たち）との協力によって創られるコンテンツが特徴です。日常生活に遊びの要素を取り戻すことを目的としたスペースです。



マスタープラン



国立競技場

エキスポビレッジ

ベストプラクティス及び企業展示エリア

国際参加者エリア

テーマ別エリア

エキスポロケーション

エキスポコンプレックス

フォーラム

各国パビリオン

エキスポコンプレックス



エキスポビレッジ



エキスポロケーション



国際参加者エリア



数値で見る EXPO 2027

来場者数:

4,000,000
万人以上

参加国:

120
万人以上

開催期間:

93
日間

会場面積:

25
ヘクタール

レガシー

ベオグラードは
驚くべき都市変革を経験し、
新しいインフラ施設と交通
システムが
街の景観を
一変させるでしょう。

EXPO 2027はつながりと調和の象徴となり、私たちの街により良い未来を形作り、保証するものとなります。

- ・ベオグラード・フェア会場
- ・EXPO 2027記念博物館
- ・講堂
- ・国際遊びフォーラム
- ・音楽実験センター
- ・スポーツ・身体活動振興国立センター
- ・イノベーション&クリエイティビティ能力開発センター
- ・学校教育施設群(小中学校・幼稚園)
- ・「地球」プレイグラウンド



ベオグラードで 遊びましょう!

2027年5月15日~8月15日

www.expobelgrade2027.org

